TADOKU JUNIOR イソップ物語 ★★☆☆☆ みじかい 127語

The Wild Boar and the Fox

イノシシとキツネ

Aesop（1919年の本） 原文そのまま 朗読：Jill Engle

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？ あぶないことは何もないのに、イノシシがきばをとがらせています。キツネがからかうと、イノシシは……。



A Wild Boar was sharpening his tusks busily against the stump of a tree, when a Fox happened by. Now the Fox was always looking for a chance to make fun of his neighbors. So he made a great show of looking anxiously about, as if in fear of some hidden enemy. But the Boar kept right on with his work.

"Why are you doing that?" asked the Fox at last with a grin. "There isn't any danger that I can see."

"True enough," replied the Boar, "but when danger does come there will not be time for such work as this. My weapons will have to be ready for use then, or I shall suffer for it."

> **Preparedness for war is the best guarantee of peace.**

イノシシが、木の切りかぶにきばをこすりつけて、いっしょうけんめいとがらせていると、そこへキツネが通りかかりました。さて、このキツネは、いつもまわりのなかまをからかうチャンスをねらっていました。そこでキツネは、かくれているてきをこわがっているかのように、きょろきょろと大げさにあたりを見まわしてみせました。けれど、イノシシはそのまましごとをつづけました。

「どうしてそんなことをしているんだい？」と、とうとうキツネはにやにやしながらたずねました。「あぶないことなんて、何も見あたらないじゃないか。」

「そのとおり」とイノシシは答えました。「でも、ほんとうにあぶないことがやってきたら、こんなことをしている時間はないんだよ。そのときには、ぶきがすぐつかえるようになっていないと、ひどい目にあうからね。」

> **いざというときのそなえこそ、へいわをまもるいちばんの方ほうです。**

たんご と クイズ イノシシとキツネ

Boar イノシシ	**tusks** きば	**tree** 木
Fox キツネ	**danger** きけん、あぶないこと	

Q1 イノシシは何をしていた？

① 木の実を食べていた　② きばをとがらせていた　③ ねむっていた

Q2 イノシシが、今のうちにじゅんびをするわけは？

① あぶないときには時間がないから　② キツネにほめられたいから　③ ひまだったから

こたえ

Q1 ② イノシシは、木の切りかぶにきばをこすりつけて、とがらせていました。いざというときのそなえです。

Q2 ① ほんとうにあぶないことがおきたら、じゅんびする時間はないからです。だから今のうちにそなえるのです。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。
挿絵：Milo Winter（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）
朗読（Web版）：Jill Engle（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。